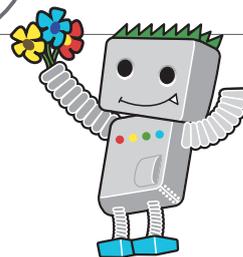


ユーザーや
検索エンジンが
わかりやすいURLに
してね!



ポイント

URLにコンテンツと関連した単語を使用しよう

ウェブサイトの内容と構成に関連した単語を含むURLは、そのサイトを紹介してリンクを張ろうとするユーザーにとって、より親切なものとなります。サイトの訪問者にとっても覚えやすく、リンクが張られやすくなるかもしれません。

- ☑ 不要なパラメータやセッションIDを含んだ長すぎるURLは使わない
- ☑ “page1.html” のような一般的なファイル名を選ばない
- ☑ “blume-gift-blume-gift-blume-gift.htm” のようにキーワードを過度に使わない

ディレクトリ構造を簡潔にしよう

ユーザーがサイト内のどこにいるのかわかりやすく、かつ自身でサイトのコンテンツを管理しやすいディレクトリ構造を使いましょう。また、URLからコンテンツが推測できるようなディレクトリ構造を使うようにしましょう。

- ☑ サブディレクトリを “.../dir1/dir2/dir3/dir4/dir5/dir6/page.html” のような深い階層構造にしない
- ☑ 内容と無関係なディレクトリ名を使わない

1つのページにURLは1つにしよう

ある1つのコンテンツに対して、張られるリンクのURLがユーザーによって異なると、そのコンテンツに対する評価がURLごとに分かれてしまう恐れがあります。これを防ぐために、サイト内でページをリンクするときには、常に特定のURLを使用するようにしましょう。同一のコンテンツが複数のURLによってアクセスされていることに気付いた場合は、好ましくないURLから好ましいURLに [301リダイレクト](#) の設定をすると良いでしょう。

- ☑ サブドメインとルートディレクトリから同じコンテンツにアクセスしないようにする
※例：“domain.com/page.htm” と “sub.domain.com/page.htm”
- ☑ サイト内のリンクで、wwwのあるバージョンと、ないバージョンのURLを混在させない
- ☑ URLの中で不必要に大文字を使わない
※ユーザーの多くはURLが小文字であると想定しているので、その方が記憶されやすいため

ルートディレクトリ
ツリー型のファイル構造の最上層にあるディレクトリのこと。単に「ルート」とも呼ばれる

参考ページ

ウェブマスター向けヘルプセンター
<http://www.google.co.jp/support/webmasters/>
↳ [Googleと相性の良いURLの作成](#) 検索
↳ [301リダイレクト](#) 検索